

科目名 薬学領域におけるリーダー養成基礎科目	担当教員
	村木優一、今西孝至、辻本雅之

【概要】

専門・認定薬剤師など薬学領域のリーダーを目指すうえで必要となる「専門・認定薬剤師の意義」「医療倫理・生命倫理」「コーチング」「リーダーシップ」「EBM」等について学ぶ。

【授業の一般目標】

様々な職場で勤務している薬剤師が、将来の薬学領域におけるリーダーになるために必要な知識・技能・態度について考察できる。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期		時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態				
1	リーダー養成プログラム総論(1)	4月3日迄に視聴		30	村木	専門・認定薬剤師をはじめ、薬学領域で薬剤師を指導・監督する能力を備えたリーダーとしてのあるべき姿を考察できる。
		e-learning	講義			
2	リーダー養成プログラム総論(2)	2022年4月3日		60	村木	専門・認定薬剤師をはじめ、薬学領域で薬剤師を指導・監督する能力を備えたリーダーとしてのあるべき姿を考察できる。
		スクーリング	演習			
3	医療におけるリーダーシップ	2022年4月3日		180	内藤 (学外講師)	激変する医療制度の中で求められる薬剤師像・リーダーシップの在り方を理解する。
		スクーリング	演習			
4	リーダーシップ論(1)	2022年6月19日		90	赤路	社会や医療の多様化する中で、今後の必要とされる薬学と薬剤師の役割と将来展望について理解する。
		スクーリング	講義			
5	リーダーシップ論(2)	6月19日迄に視聴		90	木曾 (理事)	少子高齢化や社会保障制度問題など医療経済学・医療経営学の観点から、今後の薬学領域におけるリーダー像について理
		e-learning	講義			
6	専門・認定薬剤師概論	6月19日迄に視聴		45	楠本 (学外講師)	専門・認定薬剤師をはじめ、薬学領域で薬剤師を指導・監督する能力を備えたリーダーとしてのあるべき姿を考察できる。
		e-learning	講義			
7	コーチング概論(1)	2022年6月19日		90	内藤 (学外講師)	薬学領域におけるリーダーに必要なとされるコーチング理論について理解する。
		スクーリング	演習			
8	コーチング概論(2)	2022年6月19日		90	内藤 (学外講師)	実践の場面を想定したケースでのコーチングスキル演習によるコーチングスキルを習得する。
		スクーリング	演習			
9	プレゼンテーション概論(1)	8月28日迄に視聴		30	西村 (学外講師)	口頭発表、ポスター発表の長所および短所を理解し、適切な発表資料を作成できる。
		e-learning	講義			
10	プレゼンテーション概論(2)	2022年8月28日		60	西村 (学外講師)	口頭発表、ポスター発表の長所および短所を理解し、適切な発表資料を作成できる。
		スクーリング	演習			
11	EBM(論文評価概論)(1)	8月28日迄に視聴		30	河渕	研究論文の構成を理解し、論文の内的妥当性、外的妥当性を評価できる。
		e-learning	講義			
12	EBM(論文評価概論)(2)	2022年8月28日		60	河渕	研究論文の構成を理解し、論文の内的妥当性、外的妥当性を評価できる。
		スクーリング	演習			
13	医療・研究倫理概論	10月16日迄に視聴		90	田中	高度な医療プロフェッショナルとして必要な医療倫理・生命倫理・研究倫理について理解する。
		e-learning	講義			
14	EBM(ジャーナルクラブ)(1)	2022年10月下旬		90	辻本 土手・山本 (学外講師)	論文を批判的に捉えて、臨床上の課題への適合性を考えることができる。
		Teams	演習			
15	EBM(ジャーナルクラブ)(2)	2022年11月上旬		90	辻本 土手・山本 (学外講師)	論文を批判的に捉えて、臨床上の課題への適合性を考えることができる。
		Teams	演習			
16	EBM(ジャーナルクラブ)(3)	2022年11月13日		180	辻本 土手・山本 (学外講師)	論文を批判的に捉えて、臨床上の課題への適合性を考えることができる。
		スクーリング	演習			
17	EBMワークショップ	2022年11月13日		180	高垣 (学外講師)	患者シナリオをもとに臨床論文を各グループで吟味し、EBMを日々の業務に役立てる方法を理解する。
		スクーリング	演習			
18	リーダー養成プログラム総論(3)	2023年2月19日		180	村木 辻本	ラーニングプログラムを履修したことによる自身の成長や今後の課題を考察し、議論できる。
		スクーリング	演習			

【教科書・参考書】

教材はWEB(manaba)で配信予定。

科目名 症例報告書作成コース専門科目	担当教員
	村木優一、辻本雅之

【概要】

症例報告は、患者への薬物治療に関わるなかで、普段と異なるイベントに気付き、科学的根拠をもって事象を説明する文書である。この症例報告は、学会等の専門・認定薬剤師になるための要件にも求められている。本講義では、薬学的視点に基づいた症例解析や症例報告書作成の基本的事項を学び、症例報告書を作成できる技能を学ぶ。

【授業の一般目標】

薬学的視点に基づいた症例解析や適切な症例報告書を作成することができる。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期		時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態				
1	論文検索術概論(1)	4月3日迄に視聴		30	辻本	複数の二次資料の活用により必要な情報を検索し、得た情報を適切に管理できる。
		e-learning	講義			
2	論文検索術概論(2)	2022年4月3日		60		
		スクーリング	演習			
3	症例報告書作成概論	6月19日迄に視聴		90	村木	症例報告作成時の注意点を理解し、症例報告作成の基礎を身に付ける。 がん・感染症など、各専門・認定薬剤師の症例報告の様式を知る。
		e-learning	講義			
4	症例解析学概論	6月19日迄に視聴		90	村田 (学外講師)	薬学的視点により、症例を解析ことができ、代表的な薬学的介入例について示すことができる。
		e-learning	講義			
5	症例報告書作成(1)	前期(6月)		90		
		Teams	演習			
6	症例報告書作成(2)	前期(7月)		90	メンター	自身が介入した基本的な症例について、症例報告のスライドを作成できる。
		Teams	演習			
7	症例報告書作成(3)	前期(8月)		90		
		Teams	演習			
8	症例検討会(1)	2022年8月27日		270		特筆すべき自験例について概説することができる。他者の症例報告等について理解し、建設的な意見を述べることができる。
		スクーリング	演習			
9	論文作成概論	10月16日迄に視聴		90	西口	研究論文作成時・修正時の注意点を理解し、論文作成の基礎を身に付ける。
		e-learning	講義			
10	症例報告書作成(4)	後期(11月)		90		
		Teams	演習			
11	症例報告書作成(5)	後期(12月)		90	メンター	自身が介入した特筆すべき症例について、スライド及び症例報告書を作成できる。
		Teams	演習			
12	症例報告書作成(6)	後期(1月)		90		
		Teams	演習			
13	症例検討会(2)	2023年2月18日		360		特筆すべき自験例について概説することができる。他者の症例報告等について理解し、建設的な意見を述べることができる。
		スクーリング	演習			

【教科書・参考書】

教材はWEB(manaba)で配信予定。

科目名 医療を支える基礎薬学	担当教員
	古田巧、細木誠之、辻本雅之

【概要】
 薬学で学ぶ基礎薬学は、医療現場で行われる薬学的なアセスメントと密接に関係し、薬剤師の職能のベースとなるものである。本講義では、薬学的なアセスメントに活用できる構造式、化学反応、生理学、薬物動態学などの基礎薬学のトピックスを物理化学的な観点も交えて解説する。

【授業の一般目標】
 基礎薬学に裏付けられた薬剤師業務を実践し、かつ後進に指導できるようになるために、医療現場に直結する病態生理学と基礎薬学を習得する。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期		時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態				
1	医療を支える薬物動態学	6月19日迄に視聴		90	辻本	患者の病態変動や併用薬の追加・中止に伴う、薬物動態の変動について予測できる。
		e-learning	講義			
2	医療を支える病態生理学	6月19日迄に視聴		90	細木	患者の病態変動に基づく生理学的変動のメカニズムを説明できる。
		e-learning	講義			
3	医療を支える有機化学	6月19日迄に視聴		90	古田	構造式から、薬物の物性、金属カチオン・CYPとの結合性、反応性、消失経路、副作用を起こす脱離基の存在などを推察できる。
		e-learning	講義			
4	医療を支える薬学的アセスメント	2022年6月19日		90	古田 細木 辻本	医療現場での患者に関する薬学的な問題点について、基礎薬学の知識に基づきアセスメントできる。
		スクーリング	演習			

【教科書・参考書】
 主に独自資料を用いる。参考書：医薬品構造化学(京都廣川書店)、次世代型調剤論(京都廣川書店)

科目名 医療を支える応用薬学	担当教員
	村木優一

【概要】
 医療・薬学技術の進歩は目覚ましく、また医療ニーズの変化ならびに多様化に伴い、薬剤師は生涯学習を通じて研鑽を積むことが求められる。本講義では、卒後の最新医療の実践に対応するため、各疾患に対して薬学的視点でどう関わるか臨床と基礎の連関を学ぶ。

【授業の一般目標】
 より適切な最新の薬物療法を提供するために、臨床薬学と基礎薬学の融合の重要性が理解できる。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期	時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態			
1	医療を支える応用薬学(1)	2022年度開催 (5/22・6/12・7/10) の卒後教育講座を e-learningで受講 (1講座/90分×2演題)	各180	※	各卒後教育講座で学習する疾患に対し、最先端の臨床と基礎の知識を学び、患者にどう活かすことができるか考え、臨床薬学と基礎薬学の融合の重要性を理解する。
2	医療を支える応用薬学(2)			※	
3	医療を支える応用薬学(3)			※	

※2022年度開講講座の内容および担当教員は生涯教育センターWEBサイト(<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/>)を確認してください。

【教科書・参考書】

教材はWEB(manaba)で配信予定。

科目名 統計学	担当教員
	矢野義孝、地寄悠吾

【概要】
 医薬研究をはじめ、医療政策および医療現場での意思決定には十分な情報の集積とそれに対する統計処理が重要になる。特に臨床研究や、公衆衛生学などの疫学で汎用される医療統計学および社会統計学は、医薬研究や医療問題、健康問題などを評価・把握するうえで重要な学問である。本講義では、それらの活用の意義および手法について学ぶ。

【授業の一般目標】

医学・薬学・社会科学研究に用いる具体的な統計学の理論および解析手法を習得し、活用できる。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期		時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態				
1	臨床研究計画と統計学	8月27日迄に視聴		90	矢野	臨床研究を計画する際に必要な、試験デザインや統計解析計画について理解する。
		e-learning	講義			
2	統計解析の実践・基本編	10月16日迄に視聴		90	地寄	代表的統計解析ソフトウェアを用いた医薬領域での統計解析事例を学び、その手法を理解する。
		e-learning	講義			
3	統計解析の実践・実践編	2022年10月16日		180	地寄 矢野	具体的データを用いて統計解析を実践し、医薬領域で汎用されている統計解析手技を習得する。
		スクーリング	演習			

【教科書・参考書】

教材はWEB(manaba)で配信予定。

科目名 医療と芸術	担当教員
	古田巧

【概要】

薬剤師は、先端医療での多職種連携や医療現場での接遇など、他者との密接な関わりを求められ、豊かな人間性が要求される。本講義では、芸術の鑑賞や体験を通して、他者を理解し許容する幅広い人間力を磨く。

【授業の一般目標】

多様化する医療環境や様々な疾患に向けた医療現場での多様な価値観を許容する感性を磨き、あらゆる場面で高いコミュニケーション能力を発揮できる。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期		時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態				
1	医療と芸術(1)	2022年10月16日		80	寺坂 (学外講師)	芸術(書道)の世界観を学び、得られた視点・気づき等から、医療に活かすための感性を涵養する。
		スクーリング	講義			
2	医療と芸術(2)	2022年10月16日		55	古田 寺坂 (学外講師)	芸術(書道)を実体験し、医療に活かすための感性を会得する。
		スクーリング	演習			

【教科書・参考書】

教材はWEB(manaba)で配信予定。

科目名 医療における AI・ICT活用	担当教員
	村木優一、今西孝至、辻本雅之

【概要】

これからの時代、医療現場にはさらにAIが導入される。また ICT の発達で、医療情報の提供や共有のあり方も変化を迎えている。本講義では、AI および ICT の概要を理解し、新時代での指導的な医療人・薬剤師の在り方およびAIの利活用の仕方を学ぶ。

【授業の一般目標】

医療現場における AI および ICT の現状を把握するとともに、これらの技術が導入された医療現場での医療人・薬剤師の在り方および指導の仕方を考案できる。

【学習項目・到達目標】

No	学習項目	実施時期		時間数 (分)	担当教員	到達目標
		授業形態				
1	AI・ICT活用(1)	10月16日迄に視聴		90	藤本 (学外講師)	AIおよび ICT の概要および医療界での応用を理解できる。
		e-learning	講義			
2	AI・ICT活用(2)	2022年10月16日		45	村木 今西 辻本	AI導入時代での医療人・薬剤師の在り方、およびその利活用の仕方を理解する。
		スクーリング	演習			

【教科書・参考書】

教材はWEB(manaba)で配信予定。